

南極から附中へ

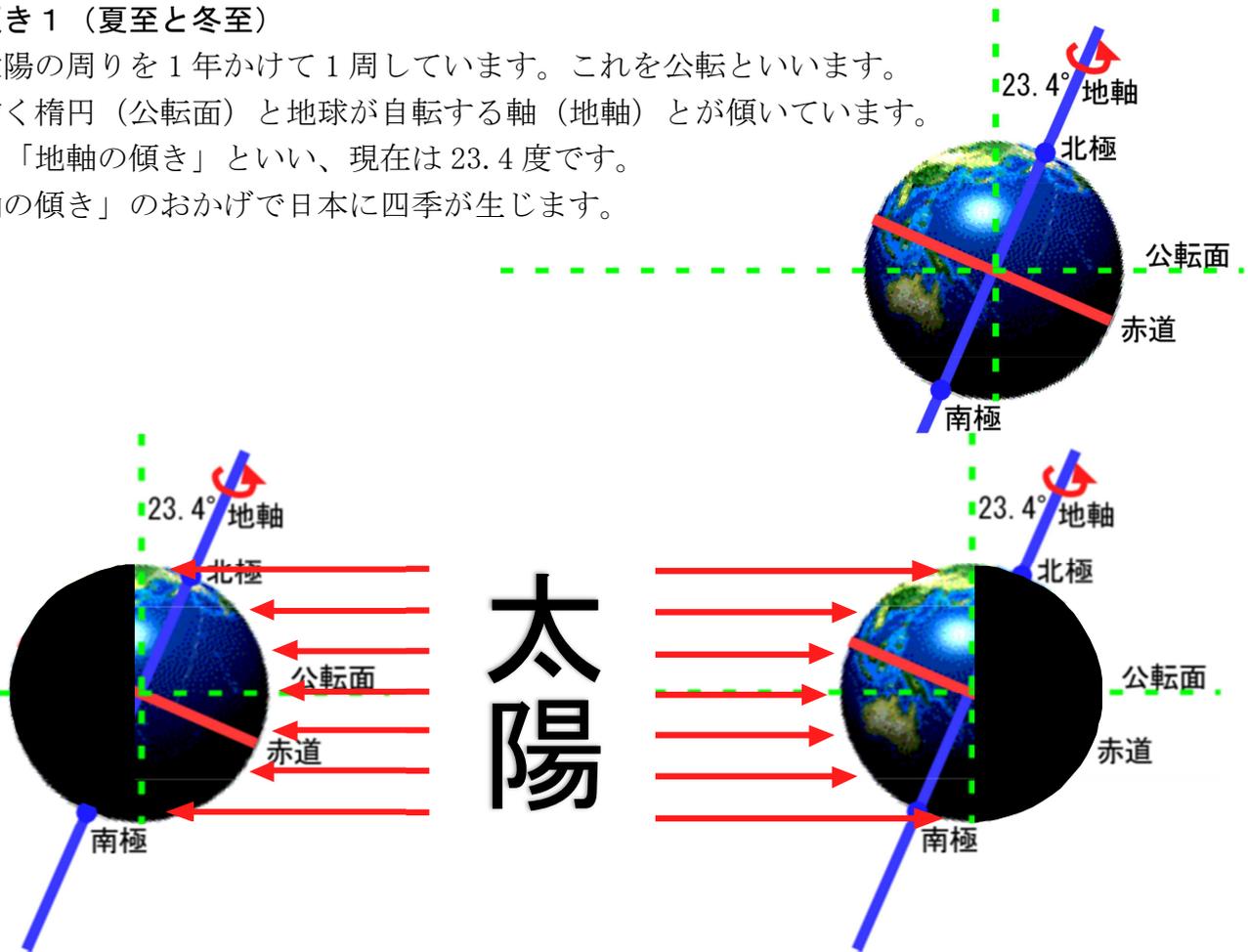
南極観測隊員のつぶやき

令和2年度 愛知教育大学附属岡崎中学校
校長通信 第10号 令和2年4月27日



○地軸の傾き1（夏至と冬至）

地球は太陽の周りを1年かけて1周しています。これを公転といいます。このとき描く楕円（公転面）と地球が自転する軸（地軸）とが傾いています。この傾きを「地軸の傾き」といい、現在は23.4度です。この「地軸の傾き」のおかげで日本に四季が生じます。



北半球が夏至、南半球が冬至

北半球が冬至、南半球が夏至

※夏至の太陽は南中高度が最も高く、冬至の太陽は南中高度が最も低い。

※夏至の日は太陽が出ている時間が最も長く、冬至の日は太陽が出ている時間が最も短い。

北海道稚内の夏至の日の出と日の入り 冬至の日の出と日の入り

- ・夏至日の出 3時45分 日の入り 19時26分 太陽が出ている時間 15時間41分
 - ・冬至日の出 7時10分 日の入り 15時54分 太陽が出ている時間 8時間44分
- ⇒年間の変化 6時間57分

沖縄県竹富島

- ・夏至日の出 5時56分 日の入り 19時35分 太陽が出ている時間 13時間39分
 - ・冬至日の出 7時23分 日の入り 18時1分 太陽が出ている時間 10時間38分
- ⇒年間の変化 3時間1分

※日本では北の方に住んでいる人が、1年で陽が長くなったり、短くなったりするのを感じやすい